

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年 4月20日（月）

2 確認箇所

H8北タンクエリア

3 確認項目

H8北タンクエリアポンプ室内の水溜まりの状況

4 確認結果の概要

本日（4月20日）9時43分頃、H8北タンクエリアのポンプ室内（図1、写真1）で水溜まりが発見されたとの情報があったことから状況を確認した。

- ・現地確認時（10時30分頃）には、東京電力社員による確認と措置（溜水の拭き取り）が終了したところであった。
- ・東京電力社員によると、ポンプ室内に設置されている移送ポンプ（D）付近の床面に、20cm×5cm×1mmの水溜まりが確認されたが、弁等からの水の滴下はなく、水溜まり箇所のスミヤ測定を行った結果、バックグラウンドと同等であったことから、当該溜水は雨水であると判断して、紙タオルで拭き取りを行ったとのことであった。（写真2）

また、水溜まりの原因は、ポンプ室の壁と床面の隙間から雨水が侵入したものと推定されるとのことであった。（写真3）

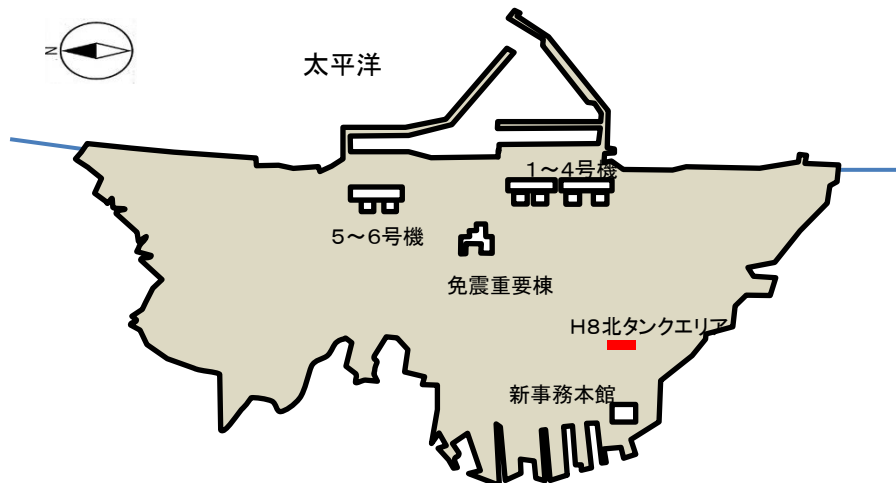


図1 福島第一原子力発電所構内概略図



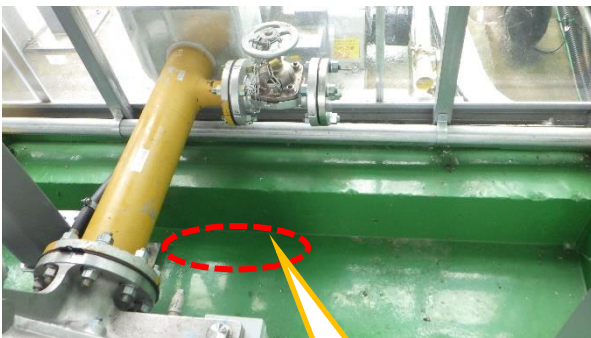
(写真1-1)
H8北タンクエリア外観
(西側から撮影)



(写真1-2)
ポンプ室外観



(写真2-1)
ポンプ室内部移送ポンプDの状況



(写真2-2)
溜水拭き取り跡の状況

水溜まりが
あった箇所



(写真3)
ポンプ室の壁と床面の隙間の状況
(写真赤枠内が隙間)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。